

## 新たな観光資源の開発を



平八重光輝議員

**平八重光輝議員** 我が町の目標である交流人口一〇〇万人達成に向け、北薩広域公園内か、その周辺にオーナー制による「バラ園」や「モミジロード」など、新たな観光資源をつくる考えはないか。

## 県と協議・検討を

**北村町長** 北薩広域公園の整備については、先延ばしになる見通しである。現在、公園内には、「桜」、

「コスモス」、「シヤクナゲ」等が、周辺には「パンジー」や「菜の花」等を植栽している。

今後「山桜」や「彼岸花」

も計画されている。バラ

やモミジのオーナー制に

ついては、地域の要望や

オーナー希望者があれば

検討したい。併せて、バ

ラ園やモミジ植栽につい

ても、県や公園管理事務

所と協議・検討したい。

また、交流人口増加の

ため、おしどり観察所、草スキー場、足湯、電動カート、吊り橋、サイクルコースの設置なども要望したい。

町道「愛宕・下船木線」の  
拡幅改良を

**平八重議員** 町道「愛宕・下船木線」は、国鉄宮之城線廃止後、町道とし

て整備され、通行車両も増加傾向にある。愛宕からホープタウンまでは拡幅改良されたが、残りの下船木までの拡幅改良計画は、

十七年度から  
着工予定

**町長** 愛宕交差点から下船木までの延長三、四九三メートル、このうちホープタウンまでの七六〇メートルが、十五年度で終わる予定である。残り二、七三三メートルのうち、ホープタウンか

ら町道「旭・船木線」までの一、一〇〇メートルは、平成十六年度に測量設計を行い、平成十七年度から用地取得と改良工事着手予定である。合併後の新町建設計画等にも幹線道路として位置付けて、全線開通に向けて努力する。



「ホープタウン団地」付近まで整備された「愛宕・下船木線」

